Mizuho Daily Market Report

2026/11/26

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.17	159.17	▲0.09	▲0.18
EUR	1.0938	1.0974	+0.0008	▲0.0001
AUD	0.6566	0.6627	▲0.0013	▲0.0089
SGD	1.2917	1.2903	+0.0008	+0.0008
CNY	6.6729	6.6699	+0.0055	+0.0016
MYR	4.1168	4.1195	+0.0048	+0.0048
THB	34.09	34.13	+0.22	+0.18
IDR	18325	18319	+92	+84
PHP	63.67	63.68	▲0.12	▲0.04
INR	92.20	92.23	▲0.68	▲1.21
VND	25779	25789	+4	+96

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.854%	▲7.6 bp	▲21.4 bp
日本(10年)	2.635%	▲9.7 bp	▲24.1 bp
ユーロ圏(10年)	3.227%	▲3.5 bp	▲13.9 bp
オーストラリア(5年)	4.504%	▲1.6 bp	▲26.4 bp
シンガポール(5年)	1.972%	▲7.1 bp	▲10.1 bp
中国(5年)	1.341%	+1.0 bp	+0.1 bp
マレーシア(5年)	3.540%	▲0.6 bp	▲8.0 bp
タイ(5年)	1.327%	▲1.3 bp	▲5.1 bp
インドネシア(5年)	7.540%	+0.0 bp	▲4.9 bp
フィリピン(5年)	7.393%	+0.4 bp	▲12.4 bp
インド(5年)	6.995%	+0.3 bp	▲2.8 bp
ベトナム(5年)	4.253%	▲0.5 bp	▲1.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	50,182.95	+0.3%	▲0.0%
N225(日本)	57,011.62	▲2.8%	▲3.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,894.46	▲1.8%	▲4.2%
ASX(オーストラリア)	5,617.14	▲0.4%	▲1.4%
FTSTI(シンガポール)	4,930.83	▲0.6%	▲2.5%
SSEC(中国)	3,476.47	▲2.0%	▲3.1%
SENSEX(インド)	83,938.28	+1.8%	+2.3%
JKSE(インドネシア)	5,197.61	▲0.8%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	1,562.29	+0.0%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	5,493.41	+0.7%	▲0.3%
SETI(タイ)	1,428.50	▲1.6%	▲3.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,687.45	▲0.6%	▲0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	368.50	+0.5%	▲0.8%
金	3,587.21	+0.9%	▲3.7%
原油(WTI)	83.68	+2.0%	+1.1%
銅	11,797.23	+0.0%	▲5.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】			
USD/JPY	157.50	–	160.60
EUR/USD	1.0770	–	1.1170
AUD/USD	0.6530	–	0.6740
USD/SGD	1.2800	–	1.3010
USD/CNH	6.6240	–	6.7050
USD/MYR	4.0910	–	4.1420
USD/THB	33.70	–	34.40
USD/IDR	18100	–	18600
USD/PHP	63.10	–	64.20
USD/INR	91.70	–	92.80
USD/VND	25,500	–	26,200

【為替】

ｱｼﾞｱ時間のドル円は、159円台前半でオープン。日経平均株価が大幅に下落していたものの、為替相場は大きな方向感は出なかった。終盤にかけてドル買い地合いが強まると159円台半ばまで上昇したのち、159円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は米関税の懸念から軟調な推移となった。

欧州時間のドル円は、159円台前半でオープン。その後159円台前半～159円台半ばのレンジで推移し、159円台前半でNY市場へ引き継がれた。NY市場のドル円は、朝方に発表された米10月PCE価格指数が予想通りの結果となる中、一時159円ちょうど付近まで下落するも、反応は限定的で、159円台前半まで値を戻す。午後は158円台後半まで下落するも、その後は下げ幅を縮小し159円台前半まで上昇し、クローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは低下。NY時間序盤は米ハイテク株の下落を受け、安全資産とされる、債券は買いが優勢。一時4.80%付近まで低下した。もっとも、その後株価が持ち直すとリスク回避姿勢がやや後退し、債券は売り戻された。加えて、翌26日は債券市場が休場となるため、持ち高調整の動きも相場の重しとなった。結局米10年債利回りは前日比▲7.6bpの4.854%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想する。AI関連株の不安定感を背景としたリスク回避の債券買いで米金利は低下基調にある。一方で、12月米利上げ観測を背景としたドルの底堅さに加え、原油高を受けた円売り圧力もあり、ドル円の下値は限定的とみる。もっとも、本日は米国市場が休場で流動性が低く、田村日銀審議員の講演も予定されていることから、ヘッドラインに反応しやすい神経質な相場となりそうだ。総じて、高値圏での持ち合いを想定する。

【本日の予定】

(日本) 9月 景気動向指数(確)
(日本) 田村日銀審議委員会見
(日本) 輪番 3-5y、10-25y
(アジア) 10月 ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ 鉱工業生産
(アジア) 3Q 豪 民間設備投資
(アジア) 韓国 金融政策会合
(欧州) 10月 仏 PPI
(欧州) 10月 愛 小売売上高
(欧州) 12月 独 GfK消費者信頼感
(米国) 休場 ｻﾝｸｽｷﾞﾋﾞﾝｸﾞﾃﾞｰ

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。